

Foyer Group

ACE

未来を熱くリードする
ONDO

藤澤克哉税理士事務所
Fujisawa Tax Accountant Office

NOVAS

青井 静、青木 久美子、青木 節子、秋山 美智子、秋山 幸、有澤 陽子、池田 康輔、石井 盟人
今井 真衣子、うどん腹副社長、大川 裕子、太田 広美、大比賀 孝、大美 光代、大藪 英基
岡内 博信、岡 実樹、小田切 有美子、風間 隼、片山 哲也、葛石 晋三、甲藤 知之、加藤 昭彦
亀井 正好、川上 敬吾、木下 和昭、久保 みどり、黒淵 忍、合木 啓雄、後藤 幸祐、
小松 航大（Cody）、コミチ、コミュニティナースよしだまや、小柳 和代、さおり、佐藤 茂予
佐藤 友香、品地 由美子、四之宮 和幸、嶋野 成優、清水 杏咲、末永 えりか、sunsaian
瀬戸内サニー、田尾 賢司、高嶋 光一、高田 明彦、高田 美和、田中 博子、谷 博樹、谷川 由紀
谷 昂頼、谷村 一成、玉井 美鈴、づーちー、椿 貴裕、寺西 康博、戸田 安彦、土手 政幸
富田 和希、tomomi.y、とんちゃん、長尾 舞子、中田 光茂、中橋 恵美子、中原 貴愛
新居 拓人、乃村 美奈、畠中 久子、樋口 由貴、福井 瑞穂、福井 大和、福崎 二郎、福田 邦宏
福家 理映子、藤澤 茜、藤澤 克哉、藤澤 美江、藤田 おうじ、藤長 和代、藤本 泰雄、古井 和貴
前田 康行、松野 陽平、松村 昭治、真鍋 康秀、まりこ、丸岡 淑子、丸畑 望、三木 ゆかり
水澤 聖子、水野 智数、溝淵 誠、三谷 愛、三村 尚、宮崎 芳子、宮本 直美、村上 和広
村川 信佐、邑地 秀一郎、本山 雅英、森田 桂治、森 昌子、森 正博、安井 里香、山尾 優
山地 宏和、山下 アキ、吉岡 由衣、吉川 和代、吉田 茉弥、渡辺 剛、渡辺 敏彦

※50音順、敬称略（掲載を希望されない方を除く）

あきらめない経営塾 飯間将博
株式会社いちごソフト、合同会社ACE
株式会社エスコート 三宅俊輝
株式会社ONDO、株式会社学生窓口
サヌキ寺カフェ、株式会社しおのえ
一般社団法人四国若者会議
株式会社しごとマルシェ
タイム・アンド・スペース株式会社
株式会社つねや
一般社団法人日本金融教育支援機構
株式会社ノバス、合同会社higoto
一般社団法人hito.toco、合同会社Biryoku
有限会社Fusion Factory
放課後等デイサービスいろは
株式会社みいろ、宮川譲行政書士事務所
横田律子総合アート教室

ご寄付のご案内

てらす財団は、さまざまな市民の皆様からの「ご寄付を原資として、助成事業や助成先への伴走支援、日々の財団運営をしています。

「次の世代に、可能性を。」のコンセプトに共感し、香川の今と未来をともに作り支える活動に貢献して下さる仲間を募集しています。

たかまつ讃岐てらす財団は香川県から認定を受けた公益財団法人です。
てらす財団への寄付は、**寄付金控除等の税制上の優遇措置の対象**となります。

てらす財団運営基金

腰を据えて地域課題に取り組むための、大きな支えとなります。

	\ いっしょにてらす財団を育てたい/ てらすファンクラブ【定額・継続】		\ まずは1度から応援したい/ てらすパートナー【都度】
個人	月額 1,000 円 3,000 円 5,000 円 10,000 円～	年額 6,000 円 12,000 円 36,000 円 60,000 円 120,000 円～	500円以上のお好きな金額
法人 または 団体	—	1口 50,000 円 2口以上で、 当財団Webサイトにロゴ掲載	500円以上のお好きな金額 10万円以上で、 当財団Webサイトに1年間のロゴ掲載

てらすファンクラブ または
てらすパートナー にご支援いただくと

- 月1回のメールマガジン配信
- 年1回のアンニュアルレポート郵送
- 番号入り会員証／パートナー証の発行
- 番号入りステッカーのプレゼント
- ファンミーティングへの優先ご案内
- 当財団Webサイトにお名前掲載
(掲載を希望されない方を除く) ……など

てらすファンクラブ
【個人】



てらすファンクラブ
【法人または団体】



てらすパートナー



プロジェクト指定基金

関心のあるプロジェクトを直接応援することができます。

現在進行中のプロジェクトはこちら ▶



冠基金

あなたの名前で基金をつくり、地域を応援できる仕組みです。

まずはお気軽にお問い合わせください。
ご相談はこちら ▶

遺贈寄付

あなたの財産を、ご意思とともに地域の未来につなぎます。



たかまつ讃岐てらす財団アンニュアルレポート 2023～24年度合併号
2025年12月発行

公益財団法人たかまつ讃岐てらす財団

〒760-0017 香川県高松市番町1丁目5-1 四番丁スクエア内
TEL : 080-8191-7517（平日10:00～17:00／土日祝、年末年始を除く）
Email : info@sanuki-tellus.jp

Webサイトや各種SNSでは最新情報を発信しています

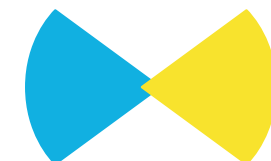
\ Web site /



\ Instagram /



\ Facebook /



公益財団法人
たかまつ讃岐 Takamatsu Sanuki
Tellus Foundation
てらす財団

次の世代に、可能性を。

香川のいいものを残していきたい。

豊かな自然と、独自の文化を持っていて、健やかに楽しく暮らすことができる街。

そんな大好きな街を守りたい。

じゃあ何かに頼るんじゃなく、みんなで力を合わせてやっていこうじゃないか。
どうする。

機械や経済だけでは残せないし、守れない。

やっぱり人だ。

地域で活動するプレイヤーの存在が重要だと思う。

これからつくっていく若者たちや、大切なものを守る人たちの背中をおしてあげよう。

それが、この地を守っていくことになるから。

小さな声に向き合い、行動を起こす人たち。

それぞれの背中にそっと手を添える。

てらす財団は、その手を増やすための地域の仕組みです。

ごあいさつ

代表理事
大美 光代



たかまつ讃岐てらす財団の設立から2年が経ちました。この間、ご寄付をはじめとする様々な形でご支援くださった皆様、ともに地域をより良くする仲間になってくださりありがとうございます。

財団設立以降「次の世代に、可能性を。」をメインメッセージに、地域の課題解決や新しい価値創造に取り組むNPO・市民団体等に、助成と伴走をしてきました。2023年度、2024年度に公募した「子ども若者の体験や学びの機会を支える助成」は設立時にお預かりしたご寄付を原資にしております。子どもや若者が地域との関わりを通じて地元へ愛着や誇りを持ち、将来主体的に地域と関わりたいと思えるきっかけをつくることを目的に、市民団体や学校教育の現場で活用されました。また活動の現場では、いきいきとした子ども若者の顔や、それを支える大人たちの真剣な様子を多く見せてもらいました。

てらす財団は地域の中で埋もれがちな小さな声に耳を傾け、課題解決や価値創造にみんなで取り組むための仕組みです。助成公募の際には、地域で活動する団体の発掘にも力を入れています。一つひとつの小さな取り組みのタネがどのように芽吹くのか、地域の暮らしにどのような変化を起こすのか、その答えがわかるのは5年、10年先になるのかもしれませんが。引き続き地域の仲間として「あせらず、飽きず、諦めず」の気持ちで、ともに見守り、参画いただけますようお願いいたします。

Topics 2023～24年度のハイライト

2023
09月

13日 一般財団法人たかまつ讃岐てらす財団を設立

6月1日から8月31日まで、財団設立に向けた寄付募集を行いました。
その結果、644名の方から5,627,363円の想いのつまったご寄付をお預かりし、
てらす財団の歩みが始まりました。

11月

08日 子ども若者プログラム23年度【学校対象】の採択3校が順次決定

12月

17日 子ども若者プログラム23年度【団体対象】の公開選考会を開催

27日 同プログラムの採択11団体が決定

2024
05月

20日 子ども若者プログラム23年度【学校対象】助成事業報告会を開催

07月

19日 子ども若者プログラム24年度【学校対象】の1次採択5校が決定

23日 香川県から認定を受け、公益法人化

09月

13日 子ども若者プログラム23年度【団体対象】助成事業報告会を開催

13日 事業報告会「設立1周年ファンミーティング」を開催

24日 プロジェクト指定基金の採択団体による寄付募集が順次開始

25年5月にかけて計6団体が寄付募集に挑戦しました。
寄付者の皆様からは「香川にこんな取り組みがあったことを初めて知った！」
などのお声をいただきました。

10月

07日 TellusDAY（てらすでい）を初開催

25年度中に計7回開催し、延べ77名の方にご参加いただきました。

2025
01月

14日 子ども若者プログラム24年度【学校対象】の2次採択1校が決定

02月

17日 香川県災害支援調査プロジェクトを始動

03月

14日 「若者の選択肢を増やしたい！次世代の応援団を募集します！」
寄付募集を開始

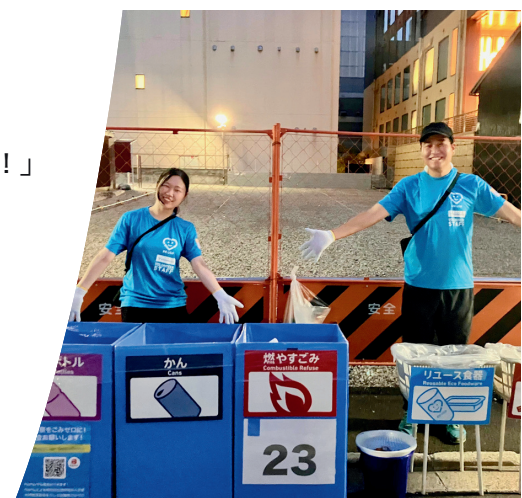
25年度の子ども若者プログラムの原資となる寄付募集を行いました。
3月14日～4月30日の1か月半で138万円のご寄付が集まりました。

07月

18日 「ONDO次世代リーダー応援ファンド」採択6団体が決定

18日 「みやこ基金」採択8団体が決定

てらす財団初となる2つの冠基金による助成プログラムが始動しました。



子ども若者の体験や学びの機会を支える助成

てらす財団として初めての助成プログラムは、財団の設立時にお預かりしたご寄付を原資として実施しました。団体対象（23年度のみ実施）と学校対象、それぞれの部門において、広く香川県内からの公募を受け付けました。

約1年半の期間に9校11団体のプロジェクトに対して合計150万円を超える助成金と、採択先への伴走支援を実施しました。

設立趣旨

香川県は大学収容力指数からも、進学タイミングで県外へと出て行ってしまう若者が多いと言われる地域です。香川県で育った若者たちが「地元が好き」「いつか戻ってきたい」という気持ちを胸に進路選択に臨む姿が増える未来をめざします。

そのために必要とされる機会は、地域での体験や学びを通じた小さな成功体験の積み重ねや、安心して自らの未来を肯定的に話せる居場所、公教育の場における地域との関わりなど、多岐にわたります。

各団体や学校が持つ専門性を活かして、子ども若者が地元への愛着や誇りを持ち、いつか主体的に地域と関わりを持ちたいと思えるきっかけとなるような取り組みを支援しました。

てらすの伴走支援

- 公開選考会の開催（23年度【団体対象】）

プレゼンテーション形式の選考会を広く一般に公開することで、活動団体の存在や地域の社会課題を市民に知らせる場としました。また申請者同士が互いのプレゼンを聞くことで、交流や連携が広がる機会となりました。

- 助成事業報告会の開催（23年度【団体対象】、23年度【学校対象】）

23年度【団体対象】では採択団体による活動報告を行い、互いの成功体験や失敗談を共有し、学び合う場としました。23年度【学校対象】はオンラインで開催し、採択学校の先生方によるトークセッションから、学校と地域の結びつきについて、参加者全員で考えを深めました。

- 寄付者や市民、メディアに向けた各プロジェクトの情報発信
- 現場への訪問と、プロジェクト推進に関するアドバイス

採択団体の声

- 学校現場で生徒のアイデアを実現するには制約もありますが、助成プログラムがあることによって挑戦しやすくなりました。
- お金だけではなく、ものすごく具体的に伴走してもらえて心強かった。
- 公開選考会や助成事業報告会を通じて、自分たちの活動をたくさんの方に知ってもらうことができた。
- いっしょに採択された他の団体と横のつながりが生まれ、コラボレーションなどを通じて、とても刺激を受けました。

その他の採択団体のインタビューを聴く ▶



冠基金 | ONDO次世代リーダー応援ファンド

てらす財団初となる冠基金を、株式会社ONDO様からのご寄付により設立し、6団体が採択されました。香川県内の生徒・学生チームによる、「地域課題に対して主体的に行動を起こし、周囲を巻き込みながら解決に導く人材」の育成につながるプロジェクトに助成します。

冠基金 | みやこ基金

もう一つの初冠基金を、高松市在住の匿名個人の方からのご寄付により設立し、8団体が採択されました。高松市で実施される文化・芸術体験を子どもたちに提供するプロジェクトに助成します。

設立趣旨

子どもたちが健やかで心やさしい人間に成長してほしい、という故人の想いが込められています。子どもを対象に、他者を思いやるきっかけとなるような文化・芸術体験の提供を支援します。

2023年度【学校対象】

- 採択プロジェクト実施期間：2023年10月27日～2024年2月29日
- 助成総額：116,000円
- 採択数：3校



レポートを読む ▶

2023年度【団体対象】

- 採択プロジェクト実施期間：2024年1月15日～2024年6月30日
- 助成総額：908,000円
- 採択数：11団体



レポートを読む ▶

2024年度【学校対象】

- 採択プロジェクト実施期間：2024年7月19日～2025年2月28日
- 助成総額：540,180円
- 採択数：6校



レポートを読む ▶

これからの予定

25年度も引き続き本プログラムを実施します。その原資となるご寄付を、25年3月14日～4月30日まで「若者の選択肢を増やしたい！次世代の応援団を募集します！」と題して募集しました。期間中に集まった138万円を有効に使わせていただくために、より子ども若者自身の声を重視したプログラム内容で、公募が始まっています。

プロジェクト指定基金

香川県でよりよい社会のために活動しているNPO・市民団体などによる特定のプロジェクトに対して助成する「地域版クラウドファンディング」の仕組みです。

あらかじめ決まった財源から助成するのではなく、採択団体が主体となって寄付を募集し、集まった金額を助成金としてお渡しします。

約半年間で、計6団体が寄付募集に挑戦し、自らの活動資金を手に入れました。

設立趣旨

一般的な助成金には「ちょうどいい予算規模のものが無い」「事業期間や使途が限定的で使いづらい」といった悩みが付き物です。本プログラムではNPOや市民団体が、自ら目標金額やその使途を定めて寄付を募集し、自身の資金調達力を強化します。同時に、各団体が取り組む地域課題の認知度を高め、地域で資金が循環する流れを創出します。

【ゲーム×お祭り】100年後も進化し続ける、新しい時代の“お祭り”を、100人の力を借りて創り上げたい！【高松】

世代を超えて人を繋ぐ“お祭り”を多くの人たちと創り上げたい

- 団体名：一般社団法人讃岐GameN（高松市）
- 支援総額：415,000円



▼ 詳しく知る



「あゆもうともに」こども虐待防止学会アートプロジェクト つながる応援 ～ばんこっき(万子旗)～

アートワークショップを通じて、子どもたちと繋がる大人を増やしたい

- 団体名：日本子ども虐待防止学会第30回学術集會 かがわ大会実行委員会（善通寺市）
- 支援総額：952,000円



▼ 詳しく知る



保護者のための保育教育施設等での性被害相談窓口「話してみて。」運営

保護者の不安に寄り添い、子どもたちが安全な日常を取り戻すために

- 団体名：子ども安全ネットかがわ（丸亀市）
- 支援総額：451,000円



▼ 詳しく知る



これからの予定

25年度は3か月ごとに締め切りを設けた常設プログラムとし、より寄付募集に挑戦しやすい環境をつくります。

てらすの伴走支援

- プロジェクトの目的や計画の整理を支援（申請前の期間を含む）
- 寄付サイトの構成や寄付募集スケジュール策定など、寄付募集に関するアドバイス
- 寄付者層の拡大やプロジェクトの認知度向上のための、てらす財団のSNS等を通じた広報活動

香川の高校生が制作！多様性を伝える絵本を地元香川の子どもたちに届けたい！

子どもたちが自分らしく過ごせるように、県内の全小中学校に絵本を配布

- 団体名：あしたプロジェクト（高松市）
- 支援総額：1,388,725円



▼ 詳しく知る



地域がつなぐ、長期闘病中の子どもたちの笑顔と希望プロジェクト：あなたも仲間

病気を抱える子どもたちとその家族が笑顔で過ごせる仕組みを作りたい

- 団体名：特定非営利活動法人未来ISSEY（丸亀市）
- 支援総額：1,920,000円



▼ 詳しく知る



“異分野×ふくし”のコラボで生まれる、新しい価値人とひとが繋がるプロジェクトの種を育てたい！！

夢をカタチに!! 「〇〇×ふくし×まちづくりアワード 2025」を開催

- 団体名：福祉works MANMARE（丸亀市）
- 支援総額：335,000円



▼ 詳しく知る



Events 研修・イベント

TellusDAY（てらすでい）

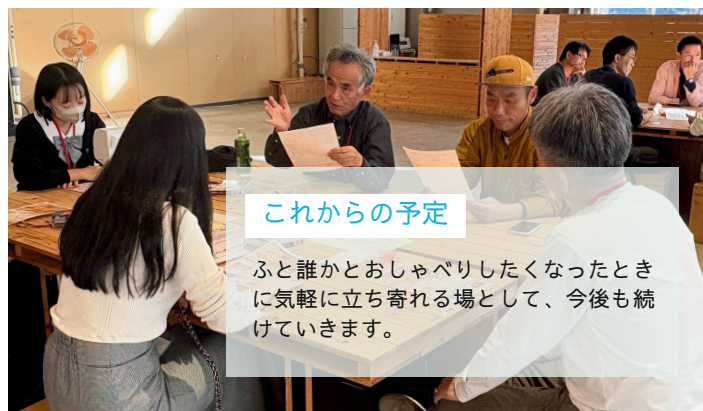
てらす財団と市民の皆様が顔の見える関係になることを目指して、概ね月1回、全7回にわたって開催しました。

各回ごとの話題提供者にテーマについてお話しいただいた後、参加者が持ち寄った関心のある話題についてランダムに対話する「ガチャトーク」を実施。

テラスでほっと一息つくような、のんびりとした気軽な場づくりを目指しています。

参加者の声

- ・普段交流ができない人と交流できるのが楽しかったです
- ・自分の体験や経験が誰かの役に立つこともあるのだなと嬉しかった
- ・ある課題を抱えているのは私だけじゃないと感じ、思考をプラスに転換していくヒントをもらえました



事業報告会「設立1周年ファンミーティング」

設立1周年を記念した事業報告会を開催しました。
総勢43名の方にご参加いただき、てらす財団の活動趣旨に賛同していただいた皆様を「アイドルやアーティストのファン」ならぬ「香川推しのファン」に見立てて、ファン同士の交流の場としました。
てらす財団の1年間の歩みをご報告するとともに、日頃のご支援に対する感謝の気持ちを伝えることができました。



Surveys 地域の課題・ニーズ調査

香川県災害支援調査プロジェクト

香川県域の災害支援に関する取り組みを開始するにあたり、香川県内の災害支援の実態および他地域の事例について調査を実施しました。

調査プロジェクトのレポートを読む ▶



これからの予定

25年度に災害支援のための基金を開設する予定です。
この基金を原資に、防災・災害支援に取り組む団体等のための助成プログラムも検討を進めます。
平時から各機関・団体との連携を深め、発災時に地域密着型の災害支援策を遂行できるように備えていきます。

Accounting 会計情報

貸借対照表

2023年度：2024年7月31日現在
2024年度：2025年7月31日現在

(単位：円)			
科目	2023年度	2024年度	2024年度増減 (2023年度比)
Ⅰ. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,151,462	298,684	△ 852,778
未収金	58,500	84,500	26,000
流動資産合計	1,209,962	383,184	△ 826,778
2. 固定資産			
特定資産			
設立時拠出金	3,000,000	3,000,000	0
子ども若者基金	0	1,380,000	1,380,000
冠基金	0	2,000,000	2,000,000
財団運営基金	0	1,420,937	1,420,937
固定資産合計	3,000,000	7,800,937	4,800,937
資産合計	4,209,962	8,184,121	3,974,159
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	30,000	30,000
預り金	3,320	1,531	△ 1,789
負債合計	3,320	31,531	28,211
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産	3,000,000	7,800,937	4,800,937
2. 一般正味財産	1,206,642	351,653	△ 854,989
正味財産合計	4,206,642	8,152,590	3,945,948
負債及び正味財産合計	4,209,962	8,184,121	3,974,159

正味財産増減計算書

2023年度：2023年9月13日～2024年7月31日
2024年度：2024年8月1日～2025年7月31日

科目	2023年度 ※1	2024年度	2024年度増減 (2023年度比)
Ⅰ. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	70,000	203,000	133,000
受取寄付金	2,953,422	5,403,730	2,450,308
雑収益	888	6,207	5,319
経常収益計	3,024,310	5,612,937	2,588,627
(2) 経常費用			
事業費	1,722,840	6,152,998	4,430,158
管理費	94,828	314,928	220,100
経常費用計	1,817,668	6,467,926	4,650,258
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,206,642	△ 854,989	△ 2,061,631
一般正味財産期首残高	0	1,206,642	1,206,642
一般正味財産期末残高	1,206,642	351,653	△ 854,989
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	4,800,937	4,800,937
当期指定正味財産増減額	3,000,000	4,800,937	1,800,937
指定正味財産期首残高	0	3,000,000	3,000,000
指定正味財産期末残高	3,000,000	7,800,937	4,800,937
Ⅲ. 正味財産期末残高	4,206,642	8,152,590	3,945,948

※1 2023年度の情報は、第1期（一般財団法人の期間）と第2期（公益財団法人の期間）を合算したものです。
より詳細な会計報告・事業報告は、てらす財団のWebサイトで公開しています。